

- 新年度予算決まる ②~⑤
- 生ゴミ自家処理に補助金 ⑥
- 住民票が200円に ⑦
- まちかど ⑧~⑨
- おしらせ／保健婦だより ⑩~⑪
- 町史編さん室だより ⑫

発行・岐阜県川辺町 ■編集・川辺町役場企画室 ■印刷・四橋印刷KK

石がわを歩こう

きょうから
一年生

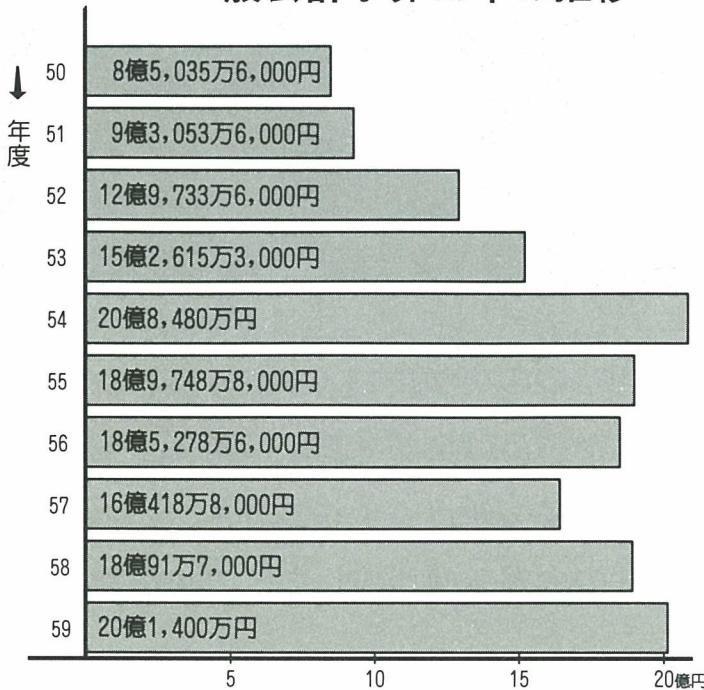
4月6日、町内3つの小学校で入学式が行われました。今年入学した子供は全部で143人、新一年生になった男の子も女の子も仲良く手をつなぎ、先生に連れられて入学式の会場へ向いました。（東小で）

総額で28億5,858万円



『明るく住みよい町づくり』を進めるため今年も老人をはじめとする住民福祉の充実などに力を入れます。

一般会計予算10年の推移



三月六日から開かれた第一回定例議会で五十九年度町予算が決まりました。厳しい経済状勢を反映して新年度はとくに新規大型事業はありませんが、限られた財源の中で健全財政に努め、町民生活の向上を優先した予算編成にしました。

新年度の予算規模は、一般、特別・企業など六会計を合わせた総額が二十八億五千八百五十八万三千円。前年度当初に比べて三億一千九百十八万六千円増えており、率にして一三・〇%の伸びを見せました。

新年度の予算を編成するに当たっては、まずその背景となる経済見通しや国の財政運営状況などを慎重に見極めなければなりません。国の歳出抑制の影響もあって今年度はとくに新規大型事業はありませんが、「明るく住みよい町づくり」を進めため、今までよりさらに「質」を追求した内容の濃い予算編成となっています。前年度からの継続事業である川辺中の建設をはじめ、住民福祉と健康の増進、生活環境の整備や産業の振興などに力を入れ、好率的な財政運用に努めます。

町民生活を優先

ことしの予算

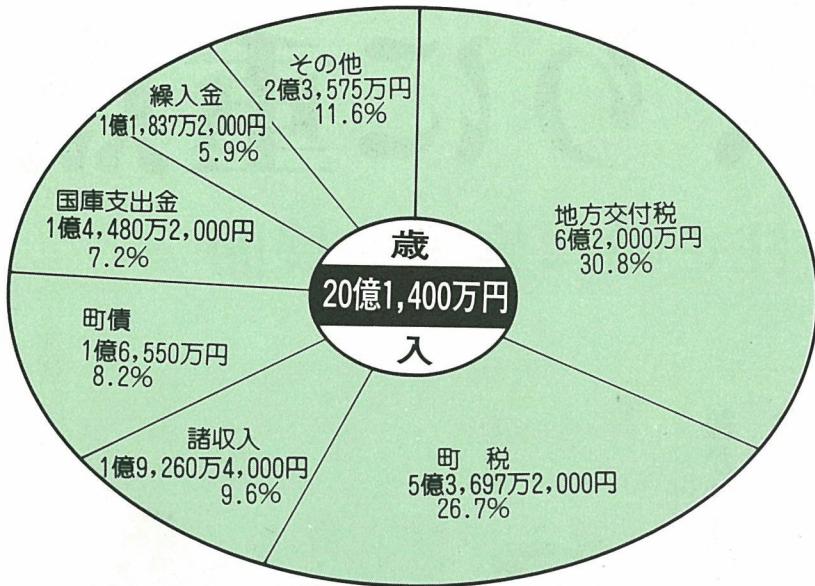
新年度の一般会計予算は二十億千四百万円です。前年度当初を二億千三百八万三千円上回り、一一・八%の伸びを示しました。

しかし財政緊縮化のおり、その内容は、全般に継続事業や住民生活に直接関連した事業を優先させた抑圧型になっています。

歳入の中でも最も大きいものは

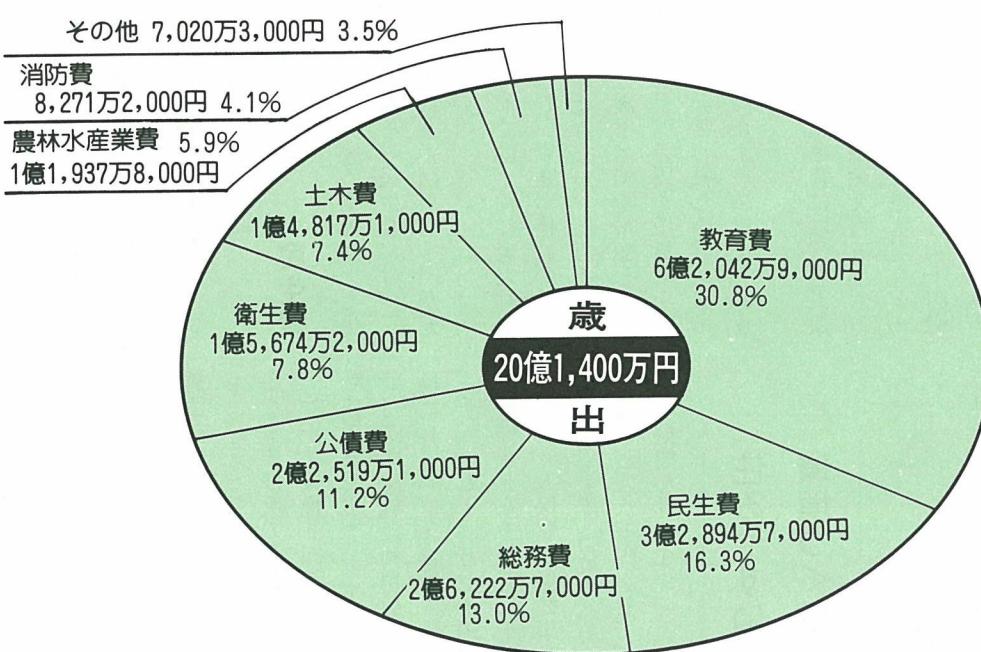
一世帯10万円税負担

歳入



教育費が依然トップ

歳出



歳出で最も大きいものは依然教育費で、六億二千四十二万九千円が計上されています。前年度当初より一億七千二百五十七万一千円増え、伸び率は三八・五%。歳出総額に占める割合は三〇・八%です。前年度からの継続事業である川辺中の改築工

一般会計伸び率一ヶタ台に抑圧型

しかし全般

地方交付税で、六億二千万円が見込まれています。総額に占める割合は、三〇・八%で前年度の当初予算に比べて八・二%増となっています。

次いで大きなウエイトを占めているものは町税です。予算額は五億三千六百九十七万二千円で、前年度より四千五十一万四千円増えており、率にして八・一%の伸びが見込まれています。

このうち町民税は、二億六千七百九十六万七千円。わたしたち一人当たりが負担する税金は、約二万五千四百円、一世帯当たりでは約九万九千七百円になります。

町債は一億六千五百五十万円。歳入全体に占める割合は八・二%にとどめました。

事に約四億円が充てられるほか、ゆきます。

B&G川辺海洋センターの管理公債費は、町が大きな建設事業などをを行うために借りたお金

を返すためのもので新年度は、二億二千五百十九万一千円が計

上されています。これは、前年

度より八百六十二万二千円増

万七千円で、歳出全体の一六・三%を占めています。福祉向上のため、特に老人福祉対策や子孫養育などを強化し、きめ細かな心のかよう施策を進めて

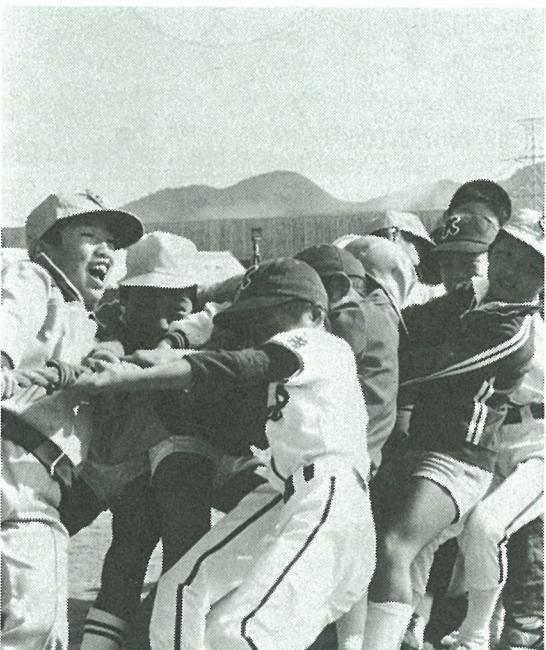
ていますが、歳出に占める構成比は一一・二%と前年度の一・〇%に比べて減少しています。

28億6,000万円の使いみち

人づくりに重き

4つの柱を軸に施策を展開

新年度の予算は町民生活優先型。“明るく住みよい町づくり”をめざし、今年は四つの柱を軸に施策を進めます。教育施設の整備や福祉対策などみなさんの生活に関連した事業には特に力を入れ、今まで以上に内容の充実を図りました。本年度の主な事業は次のとおりです。



今年度は教育施設の整備をはじめ青少年の健全育成など生涯教育の充実を図ります。

豊かで健康
な人づくり

* — 教育費

青少年の健全育成など生涯教育の充実や学校教育の充実を推進してゆくため、教育費に六意

造してゆく力と、教育費に六億二千四十二万九千円を計上しました。

町の最大重点施策で、前年度
からの継続事業になつてゐる川
辺中の改築事業には四億二千四
十二万五千円が充てられます。

▽資料館外構修繕工事//五百三十万円▽文化講演会//百万円▽劇上演//百万円▽映画ファイルム借上料//四十万円

町民のいこいの場であり、人々づくりの拠点であるB&G川辺海洋センターの維持管理に約二千万円。そのほか、青少年の健全育成に約百九十万円をかけ、中学生を対象にした「立志の集い」などを開催、その内容もさらに充実させ、次代を担う若者たちの育成に努めます。

ました。非常に厳しい財政事情の中での心のかよう施策を進めます。

安定した
生活づくり

* — 民生費

環境衛生面では、生ゴミの自家処理を促進。今年度は、九十万円を計上し生ゴミたい肥化の施設設置に対する補助金制度をもうつけました。(関連記事6面に)

▽予防接種＝四百七万三千円
▽住民検診事業＝七十三万七千円
▽可茂衛生施設利用組合（火葬場、し尿、ゴミ処理）負担金＝三十五万五千円
道整備費＝八千八百三十六万九千円
▽老人保健法保健事業＝五百三十七万八千円を計上。農林業の振興を進めます。

住みやすい

* — 土木費

生活環境の整備に重点を置い

た土木費は一億四千八百十七万一千円です。

増額。道路の改良および側溝工事に五千万円を計上しました。

道路台帳の整備に合わせて今後は十分な管理を行っていくことにして います。

交通安全対策面では、ガードレールやカーブミラーの設置などを積極的に進め、施設の整備

を図ります。主なものは次のとおりです。

▽道路維持のための舗装およ
び路側帯整備＝一千六百万円▽



特別会計

国民健康保険
予算額は三
億二千二百二十二万九千円で
す。前年度当初に比べて四千
九百八十二万六千円増え、率
にして一八・三%のアップで
す。

歳入のうち最も多いものは
国庫支出金の一億七千六百八
十七万七千円で歳入全体の五
四・九%を占めています。次
いで多いものは保険税の一億
千八百十一万五千円で、これ
は歳入全体の三六・七%に当
たります。このほか、今年度
は基金からの繰り入れ千三百

四万五千円を見込んでいます。
歳出総額の九〇%以上を占めているのはもちろん医療費、療養費、高額療養費、助産諸費などの保険給付に二億二千七百五十四万円、老人保健拠出金には七千三百三十七万二千円が充てられます。これらの医療費は前年度に大幅に増えております。

みなさんの生命と財産を守るために消防費には八千二百七十万二千円が充てられます。上川辺に二百五十万円をかけ

* — 消防費

四百四十八万二千円を計上。農林業および公共土木施設災害復旧費として四百万円が見込まれています。

豊かな生活

* — 農林水産業費

* — 農林水產業費

商工費は、千三百三十九万八

企業會計

特 別 会 計

國 庫 健 康 保 险 予算額は三
億二千二百一十二万九千円で
す。前年度当初に比べて四千
九百八十二万六千円増え、率
にして一八・三%のアップで
す。

歳入のうち最も多いものは
国庫支出金の一億七千六百八

歳出総額の九〇%以上を占めているのはもちろん医療費、療養費、高額療養費、助産諸費用などの保険給付に二億二千七百五十四万円、老人保健拠出金には七千三百三十七万二千円が充てられます。これらの医療費は前年度に大幅に増えております。

五百五十四万九千円です。そのほか、一般会計からも九百五十六万三千円を繰り入れることにしています。

企業会計

* — 商工費
四十四万九千円▽農道舗装＝
百六十万円▽水田利用再編対策
特別事業推進補助金＝三百二十一
八万三千円▽可茂公設市場組合費
負担金＝四百二十二万一千円▽松
くい虫防除事業＝三百三万一千円

千円、総務費には二億六千二百二十二万七千円を計上しました。ロードフラッシャーの設置費用九十万円などがあります。

借金を返済するための公債費には、二億二千五百十九万一千円を計上しました。

* — その他

歳入の主なものは、支払基金交付金の一億四千九百二十
三万七千円、国庫支出金の四

学校給食共同調理場
三百十二万四千円を計上しました。
歳入は、給食費が六千三百
六万三千円で全体の九九・九
%を占めます。これがパン・
牛乳・副食などの材料費に充
てられます。

共済金五十
共済金二十三
どがあります

共済金五十万三千円▽家畜
共済金二十三万三千円――な

計から八千八百三十六万九千円が補助されています。

また、支出では▽農作物共
済金二百八十六万三千円▽蚕

県水道料金値上げ分などの
赤字埋め合わせには、一般会



市販されている生ゴミたい肥化装置

生ゴミで

生きた土づくり

たい肥化装置

購入家庭に補助金

「ゴミの省量化図り予算化

町では、増え続けるゴミの減量化対策の一つとして、家庭から出る生ゴミの自家処理を推進するため、『生ゴミたい肥化装置』の購入者に対し補助金を交付することにしました。

価格の40%

限度三千円

ゴミの省量化と有機肥料による生きた土づくりのため、各家

庭で生ゴミたい肥化装置を購入してもらい、その価格の40%、(限度額三千円)を補助するもので、今年度は三百件分、九十

万円を予算化しました。

町が定めている同補助金交付要綱では、補助の対象となる装置とは、底部がなく、水分が地中に浸透し、かつ悪臭、害虫などを発生させない構造および材質のもので、本町に住所を有する個人が設置しようとする場合や一ヶ月以内に設置したものでなければならぬとしています。

この装置は、自宅の庭や畠などに置き、台所から出る生ゴミや雑草などを入れて発酵させ、たい肥化するものです。生ゴミの六〇一八〇%は水分と言われています。この装置には底がないため、生ゴミを入れると水分だけが土の中に浸透し、残ったゴミだけが発酵して自然に良質のたい肥が出来るわけです。一

火入れ、町長の許可が必要

新たに条例を制定

この手続きなどを定めています。森林法第二十一条に定める火入れとは①造林のための地ごしらえ②開墾準備③害虫駆除④焼畑⑤採草地の改良——などで面的に焼却する場合を言います。同条の火入れを行おうとする人は、あらかじめ町長に対して許可の申請を行い、許可証の交付を受けてからないとできません。

しかし、同条に定めている火入れに該当しない場合でも、火災とまざらわしい煙や火災をする恐れのある行為をしようとするとときは、その旨を消防署へ届け出なければなりません。(可茂消防事務組合火災予防条例第45条)。

この条例は、森林法の一部(二十二条)が改正されたことに伴つて制定され、森林または森林の周囲一キロメートルの範囲内にある土地における火入れに関する許可

一般に市販されているものはプラスチック製で高さ六十センチから一メートル、メーカーは数社あり丸型から角型までさまざまです。

町では、この装置を広く普及させゴミの減量化だけでなく環境美化も図っていくことにしてあります。

補助金の交付申請手続きなどにものぼります。これらのゴミは毎週定期的に収集されていますが、野良犬などによって散乱

したり、河川などへ不法投棄されなど大きな問題になっています。

町では、この装置を広く普及させゴミの減量化だけでなく環境美化も図っていくことにしてあります。

「史料編上巻」近く発刊

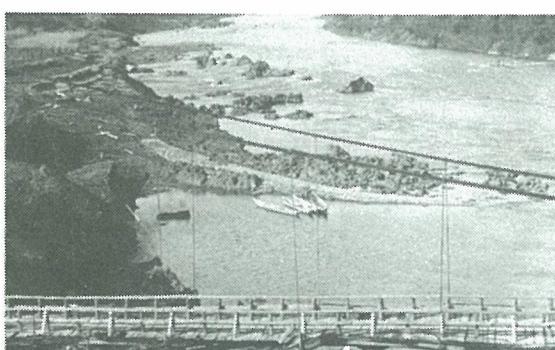
町史編さん

予約申し込みは4月末まで

高札などの銘文、十一ヶ村に分かれ、江戸時代の川辺の様子を記録した日記類、さらに当町にと
り申込方法を記載する。

この「史料編上巻」は「第一
部・記録の部」として発刊する
もので、全編を通じて平安時代
から鎌倉、室町、江戸、明治、
大正時代までの、町の記録類を
収録したものです。

史料編上巻 大きさA5判、
表紙二枚張り、本文二十二十
（写真二十七点）予約価格五
千円（現品引き渡しのときに支
払い）、申し込み締め切り4月
30日、申し込み方法を記載する。



たとおり、四月から県水道料金が値上げされ、一立方メートル当たり百二十八円から百四十四円になりました。これにより、町水道事業の経営状態もますます悪化してきました。

4月1日から**住民票は二百円に**町水道料は据え置き

手数料値上げ

ミニニュース

**婦人会が
古切手**

たとおり、四月から県水道料金が値上げされ、一立方メートル当たり百二十八円から百四十四円になりました。これにより、町水道事業の経営状態もますます悪化してきました。

しかし、町水道料金はすでに高額料金。昨年四月に値上げを行つたばかりで、これ以上町民に車庫証明などと合わせて百円から二百円になりました。

私たちに最も関心がある町水道料金は、現行のまま据え置きました。しかし値上げをしないことにしました。

そこで今年度は、できる限り経費の節減を図るとともに一般会計から大幅な繰り入れを行うことによって県水の値上げに対する拠拠することにしました。

これまで、町水道事業の経営状態が悪化したことから、町社会福祉協議会へ届けられました。

これらの古切手は、同会員らから集められたもので、結核予防ワクチンなど医薬品に換えられ、ネパールなどへ送られることになります。

住民票や印鑑証明などの交付手数料が四月一日から改定されました。町手数料徴収条例の一部が改正されたためで、住民票、印鑑証明書などの交付手数料が一件につき百円から二百円に値上げされたほか、新たに印鑑登

記証の交付手数料百円が徴収されることになりました。

今回の値上げに踏み切ったのは、最近の諸物価の上昇などによる経費の増大などが理由で、昭和五十一年以来八年ぶりの料金改定となりました。

改定されたのはこのほか身分証明、戸籍の附票、納税証明、以前に広報などでお知らせし

史の編さん事業は、このほど第一段階である「史料編上巻」の編集が完了しました。町史編さん室では、十一月の発刊を前に予約申し込みを受け付けています。

この「史料編上巻」は「第一部・記録の部」として発刊するもので、全編を通じて平安時代から鎌倉、室町、江戸、明治、大正時代までの、町の記録類を収録したものです。

わたしたちの町の歴史を知るうえで欠かせないものです。この機会に一家に一冊お備えください。

史料編上巻 大きさA5判、表紙二枚張り、本文二十二十（写真二十七点）予約価格五千元（現品引き渡しのときに支払い）、申し込み締め切り4月30日、申し込み方法を記載する。

**町選管に
表彰状**

今回の表彰のきっかけとなつたのは、昨年十二月の衆議院議員総選挙において

房吉委員長（栗山

選挙の管理、執行が特にすぐれているとして、県選挙管理委員会から表彰を受けました。

なつたのは、昨年十二月の衆議院議員総選挙において事務、啓発などの面で迅速かつ正確な管理・執行に努めた功績が認められたためです。

№ 177

あ の 人
こ の 人



山本順三さんら 新年度区長に次のみなさんが次まりました。
△上川辺 □山本順三 △石神
□平岡昭二 △中川辺上 □加藤
京平 △中川辺下 □横田晴美 ▽
西柄井 □大谷隆 ▽下川辺 □奥

井戸登妓子さん 新年度の
町婦人会会長に就任されました。

子（下川辺）▽役員 紅谷亘
子（中川辺上）橋本弘子（西
柄井）村上ひさゑ（福島）牧
田せつ子（比久見上）横山伊
津子（比久見下）馬場さわ（下
吉田）西村万里子（下麻生①）
中川三津子（下麻生②）

あや子（下川辺）土屋静子（垣
島）石井千里（下飯田）高井
里子（比久見上）井上政子（比
久見下）馬場常子（下吉田）
渡辺茂子（下麻生①）前島孝
子（下麻生②）

△副会長 三品加代（中川辺）
△会計 渡辺みつ子（中川辺）
▽班長 垣下公子、熊沢幸子
平岡とくよ、三品雪江（中川辺）
辺 桜井満子（女神）平岡時
子（下川辺）毛利成子（下麻生）

【支部長】 白村智美（上
川辺） 村山さち子（石神） 古
沢千代（中川辺上） 交告いち

肥田幹子さんら 新年度の
町食生活改善推進協議会の役
員は次のみなさんです。(敬称)

村正▽鹿塙○井戸喜男▽下飯
田○大脇芳▽福島○中島清▽
比久見○佐伯量男▽下吉田○
赤反正一▽下麻生○左佐幸言

【本部役員】
長谷川いと子（上川辺） 安江
一子（石神） 天池光子（中川
刃下） マ書記 木戸ゆき子

【支部長】白村智美（上
川辺）村山さち子（石神）古
沢千代（中川辺上）交告いち
恵（中川辺下）井口秀美（東

肥田幹子さんら 新年度の
町食生活改善推進協議会の役
員は次のみなさんです。(敬称
略)



古田さんの指導で一輪車の乗り方を学ぶ児童ら＝北小体育館で

まちがど

から、同小PTAと同母親委員会がじょうぶな体をつくつてもらおうと贈つたものです。

六人は一輪車に乗り約一時間にわたって指導を受けました。児童の代表の中には、かなり乗りこなせる子も多く、古田さんは「乗りやすい方法を早くみつけることがだいじですが、さすが子供たちは上達が早い」と感心していました。

3種目に優勝の川辺バドミントンクラブ

正しく安全な乗り方学び

北小児童ら

北小では子供たちの平衡感覚を習得のため、体育の授業の中に「一輪車」を取り入れていますが、まずは正しく安全な乗り方が——と三月十二日、全校児童を一輪車の走り方を学ぶ

良県在住の古田稔さん(三)、天理教東濃大教会(西柄井)の取り計らいでコーチを引き受けさせていただきました。古田さんは以前、一輪車でパレードにも参加してきました。

川辺クラブが
3種目に優勝

郡バドミントン大会

種目で優勝を飾りました。
成績は次のとおり（敬称略）
▽男子シングルス ①吉田隆

一輪車は、子供のバランス感覚を養つたり敏しよう性を向上させるのには最適のスポーツ。同PTAではこれからもできる限り、台数を増やしていく計画です。

郡バドミントン大会が三月二十五日、川辺中体育館で約八十五人参加して開かれました。



馬場正典くん(7カ月) 崇行くん(2歳)=下吉田
(保夫さん・操さん長男・二男)

細巻き

春はおすしのおいしい季節です。

おすしにはいろいろな種類があります。散らしづし、いなり寿司、巻き寿司それに最近は、自分で作る手巻き寿司がとても流行っています。今月は手巻き寿司と同様、みんなの大好きな細巻きをいろいろ紹介しましょう。

今月の料理



（米四カップ、水四カップ、酢二分の一カップ、砂糖大さじ四、塩小さじ一）

【作り方】酢めしは一本당

【材料（五人分）】酢めし
（米四カップ、水四カップ、酢二分の一カップ、砂糖大さじ四、塩小さじ一）

【作り方】酢めしは一本당

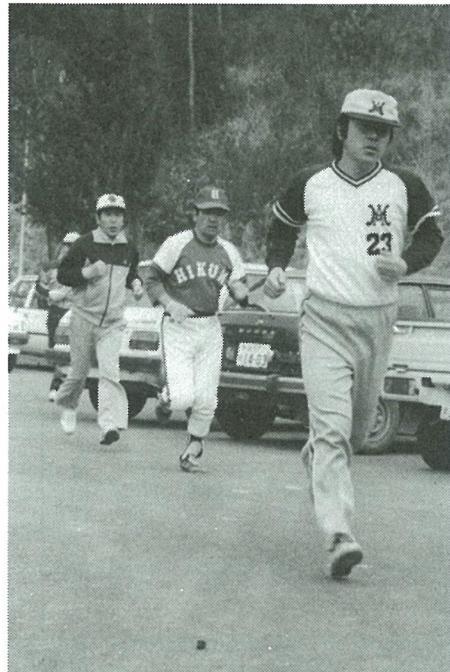
卷く③青じそ、いりごま、おかか、梅肉を巻く④錦糸卵と三葉のゆでた軸を巻く⑤ペーパーコンのカリカリにいったものといり卵、パセリのみじん切りを巻く⑥たらことゆでた三葉の軸を巻く⑦青じそと糸引き納豆を巻く——など中身に使う材料によってさまざまなお楽しみ方のできる細巻きです。家族で楽しみながら作ってみましょう。

✿ * ✿

打点ゲームなどで汗

町ソフトボール協会

シーズンに備えて運動会



山楠公園内を走る参加者ら=西板井で

第三回町長杯争奪家庭婦人ソフトボール大会（町ソフトボール協会主催）が三月十八日、八千

人程約百人が参加して東小グラウンドで開かれました。

町長杯ソフト

シーズンのトップを切って、第三回町長杯争奪家庭婦人ソフトボール大会（町ソフトボール協会主催）が三月十八日、八千

人程約百人が参加して東小グラウンドで開かれました。

スマイルが二連勝

▽男子の部 ①下川辺②比久見③下麻生
▽女子の部 ①パンサーズ②ヤンキース③フラワーズ



二連勝した「スマイル」

シーズンに備えて体力づくりをしておこうと、町ソフトボール協会（加藤喜久男会長）主催の運動会が三月四日、山楠公園グラウンドを中心に開かれました。

参加したのは二十四の老若男女二十四の老若男女

女チームで約三百人。ピッチャーのコントロールの良さを競うストライク投げやバッティングのうまさや長打力を競う打点ゲームなどで汗を流しました。

昨年はロードレースだけでスタートしたこの大会も今年は競

成績は次のとおり
技種目を増やして“運動会”とし、内容も充実したため新記録も誕生しました。

成績は次のとおり

▽男子の部 ①下川辺②比久見③下麻生

▽女子の部 ①パンサーズ②ヤンキース③フラワーズ

募集中します

バドミントン部員

町バドミントンクラブ（野中三津夫部長）では、一般男女部員を募集しています。

会費は月千円。18歳以上の人ならだれでも入部できます。（特に初心者は歓迎）。

入部のお申し込み、お問い合わせは吉田隆義さん（福島・電53-4094）まで

川辺海洋クラブ員

町教育委員会では、川辺海洋センターのオープンにともない同クラブ員を募集します。

ヨット、カヌーなど海洋性のスポーツを通じて健健康な心と体に鍛えることを目対象としています。青少年を人も入会できます。

◇入会金 一人五百円

◇活動日 毎週水曜日

（午後4時～同6時）・日曜日（午後1時～同3時）

◇活動内容 水泳・カヌー・ヨット・ボートなどの

ならしい人が、申告書の提出を

忘れていたときは、すぐに申告をしてください。自主的に申告をすると、無申告加算税は軽減されます。

★確定申告がまちがっていたときは訂正を 昭和五十八年分所

得税確定申告の期限内の受け付けは、三月十五日で終わりました。

確定申告書を提出した後で、

計算まちがいなどで誤った確定申告をしたことに気づいた人は、それを訂正する必要があります。

申告した税金が少なかつたことに気がついたときは、正しい金額にするため「修正申告」をしてください。自主的に修正申告をしたときには、過少申告額に対する税金が多かっただことに気づいたときは、正しい金額にするため「更正の請求」をしてください。

また、確定申告をしなければならない人が、申告書の提出を

税



忘れていたときは、すぐに申告をしてください。自主的に申告をすると、無申告加算税は軽減されます。

恩給



★援護給付ならびに恩給などの移動相談会を開催 戦傷病者、戦没者遺族および旧軍人軍属に

関する援護給付や恩給は、該当者の請求によって支給されます。

これらの給付は、より多くの人たちが受けられるよう逐年法律改正が行われ、支給対象範囲などが拡大されてきました。しかし、このように支給条件が緩和されているにもかかわらず、かなりの未請求者もあるようです。

そこで県では、みなさんが法の恩恵をもれなく受けられるよう援護給付や恩給に関する移動相談会を設けました。未請求の

◇向上訓練 在職されている人を対象。新しい技能の習得や技能の補習、向上のための定期制訓練です（土・日曜日および平日の夜間が主体）。代表的なコースは次のとおり。▽機械・自動車整備系II「やさしい自動車の点検と整備」など7コース▽板金・溶接系II「二級技能士訓練課程建築板金ダクト作業」など8コース▽電気系II「パーソナルコンピューター入門講座」など8コース

▽日時 5月10日（木）午前10時から午後3時まで

▽場所 可茂総合庁舎5階中

会議室

53-2511内線18）まで

労働



訓練期間は全科目一年間。

問

い合わせは、土岐市泉町定林寺字園戸、雇用促進事業団土岐総合高等職業訓練校、土岐技能開発センター（電05725-413161）まで。

★「技能開発センター」で業務内容を充実 土岐総合高等職業訓練校では、職業訓練法の改

正に伴って今年度から一部の訓

練科を「技能開発センター」に

転換し、業務内容を充実させま

した。主な訓練業務は次のとおり。

訓練期間は全科目一年間。

問

い合わせは、土岐市泉町定林寺

字園戸、雇用促進事業団土岐総

合高等職業訓練校、土岐技能開

發センター（電05725-413161）まで。

万治元年(一五八四)の、星神社造営のさいのもほど推定される棟札である。	同 杉山彦市	権大僧都玄知寶勝院	組頭處太左衛門	本願人 馬場彦兵衛	同 渡邊太三郎	大工下麻生村	朝川田與平治勝次代々	同 長治郎	神主 清太夫	本願人 同	同 吉田村中	濃州加茂郡下吉田村中	万治元年(一五八四)十月十五日
-------------------------------------	--------	-----------	---------	-----------	---------	--------	------------	-------	--------	-------	--------	------------	-----------------

慶長十四年(一六〇九)の、星神社造営のさいのものと推定される。當時既に、麻生村の村落が形成されていたことを物語る棟札である。	十六日 大工與右衛門長七	玄海書之	己酉年正月五日敬白	本願人 新八	奉建立天照太神宮社内安穏所	濃州賀茂郡麻生村慶長十四年	氏子繁昌諸人快楽本願人不	當山鎮守白山妙理	(裏)
--	--------------	------	-----------	--------	---------------	---------------	--------------	----------	-----

町史編さん室だより



—その100—

(表) 白山神社(下麻生)

奉建立當山鎮守繼絕之處 本
爲現世安穩後生善處 □□

天文十五年丙午八月七日

願長藏坊海 □□

敬白

(裏)
當山鎮守白山妙理 □□
天文十五年(一五六六)の棟札で、当町に伝わるものうち、最も古いものである。

神明社(下麻生)

(表)
牛新人大工與右衛門
玄海書之
己酉年正月五日敬白

氏子繁昌諸人快楽本願人不

奉建立天照太神宮社内安穏所

濃州賀茂郡麻生村慶長十四年

何のために子供を産み、育てるのか。これは難しい質問です。

自分の老後を見てもうためにというの以前の理由。

自分ができなかつたことをやつてもいいとか自分の仕事の後継ぎにという理由もあるでしよう。

しかし、子供の未来を親が勝手に決めてしまうのはかわいそうです。子供はたしかに

子供には子供の人生があります。子供の人生の最後まで見届けることは一般にはありません。子供に与えたものすべては決して親には帰ってきません。親と子の貸借関係ではないでしょうか。

親には子供の人生を基礎に与え、受け取るという縦の関係ではなく、親しく信頼し合える人間同士の関係をつくらなければなりません。親にも子供にも人生は一度しか経験できないのです。



親も子も人生は一度です。

親がつくったものですが、生まれた日から別の人間です。独りで動き、呼吸し、やがて死んでいます。

親は成長して親から離れます。寂しいことです。子供はそれに耐え子供の無事な成長を祈りながら、とも

親がつくったものですが、生み出された日から別の人間です。親はそれを耐え子供の無事な成長を祈りながら、とも

は、つねに親の側の赤字に終わり、これが次々に繰り返されています。

中学生の心地

■わたしたちの作品

明るい	結束	天地アト	秋晴や車田稔の飛驒の里	魚釣り釣れぬと思えばえさがない	に過ごした共通の思い出を基
		雛祭り	花雪洞に優雅浮く	紅	礎に与え、受け取るという
		初遊び	敷居跨げば地金出る	お母さん電話に出ると声変える	縦の関係ではなく、親しく信
		大鳥居	連れ三人の輪で測る	鹿笛	頼し合える人間同士の関係を
		アレアレ	杵と一緒に餅上がる	亜峰	つくらなければなりません。
		しなやか	自慢の竿は腰違う	一笑	親にも子供にも人生は一度し
		さわやか	風の磨いた月が澄む	桐花	か経験できないのです。
		雅で固めた輪は堅い	雅で固めた輪は堅い	松野隆則	
杏呂	九重	枝松	桐花	まん画の本買えばいつしょに母もよむ	
		和風		ほしいものねだればこわい父母の顔	
		結束		テスト中腹がグーグーなるばかり	
				橋本哲也	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	
				博秋	
				順子	
				遠藤順子	
				田中博秋	
				島田博秋	
				前島由里	
				宮田貴之	
				加藤由里	